

スタートアップ深層 ～ 世界が注目する理由に迫る ～



ハイエンド向けの
小型電気自動車を開発



輸送用コンテナのIoT化を
目指す

毎年多くのスタートアップ企業が誕生するイスラエル。革新的な技術やプロダクトを生み出し、世界から注目を集めているスタートアップの中から、今回、Revoltz社とLoginno Logistic Innovation社の2社に彼らの創業過程や事業戦略、今後の展望、さらには日本市場への思いや本音を聞いた。

1.

Revoltz Ltd.

Mr. Amir Zaid

Founder & CEO

ハイエンドの小型電気自動車を開発

Revoltz社（以下：同社）は、マイクロモビリティの普及を目指しハイエンド向けの小型電気自動車を開発している。

同社のソリューションは、既存の一人乗り向けやラストワンマイルデリバリーのための小型電気自動車のあり方を革新し、新たな形を提供している。

今回は、CEOのAmir Zaid氏に取材を行なった。



電気自動車「O3」と「PORTO」

同社が開発した「O3」は、これまでにない斬新なデザインの超小型モビリティである。これは、人口の多い都市部での個人向けの移動手段として、より高い安全性と拡張性を備えている。ドライバーの体全体を保護するカプセル型でありながら、自動車の4分の1の面積と15%の重量で設計されているため、エネルギーを効率よく使用できる仕組みになっている。



ラストワンマイルデリバリー市場向けに設計された「PORTO」は、機能性が高く堅牢なデザイン、俊敏性を兼ね備えていることが特徴である。1回の充電で長距離配送が可能であり、小型ハッチバック車の荷室と同等の収納力を持つ。



「PORTO」は、フル積載時でも最大限の安定性を確保するために、堅牢なチルト機構を搭載している。フロントとリアの車軸上に2つの大容量ローディングスペースを統合し、荷物の重量をホイールベース上に均一かつ左右対称に分散させ、車両寸法を最小限に抑えながら安全で安心感のある走りを実現している。

信頼性と機能性の両立

同社は、イタリアで最も権威のあるデザインスタジオの勤務経験をもつ自動車デザイナーAmir Zaid氏（同社 CEO）によって設立されたスタートアップである。そのため、長年にわたって蓄積された知識から生まれた最先端のデザインを構築し、利便性を向上させることを目標としている。

また、同社の自動車は、自動車のデザインと優れたエンジニアリングを融合させることで、マイクロモビリティの分野ではまだ見られない、優れた信頼性と機能性を実現している。



Amir Zaid 氏

CEO から日本企業に向けたメッセージ

私たちのソリューションは、日本の市場において役立つと考えています。コラボレーションやプラットフォームの使用に関するお声かけをお待ちしています。

<https://revoltzev.com/>

2.

Loginno Logistic Innovation Ltd.

Mr. Shachar Tal

Co-Founder & CEO

コンテナをIoT化する事で得られるデータ

Loginno Logistic Innovation 社（以下：同社）は、海運会社が輸送用コンテナをトラッキングし、それらに関する様々な情報をモニタリングする為のソリューションを開発、提供している。

今日、世界中の物流とサプライチェーン基幹を形成している多くの海運会社は、輸送用コンテナに関する情報について十分な把握や考察を実行しているとは言い難い状況にある。同社のソリューションは輸送用コンテナをIoT化する為のインフラであり、これまで取得されてこなかった海上物流に関する様々な有益なデータを容易に取得する事を可能にする。



今回は、同社の Co-founder である Shachar Tal 氏に取材を行なった。

海運業界のスマート化を目指し、企業に至る

今回の取材を引き受けた Shachar 氏は、かつて事業規模がイスラエルでトップ 10 位に入る海運会社に勤めていた。同氏はそこで輸送用コンテナの出港後の情報不可視性を問題視し、コンテナ自体をIoT化する事で解決しようと同社を創業した。

製品の開発においては、コンテナ船上と言う特殊な環境においても問題なく動作し続ける堅牢性やバッテリーの持続性を両立させつつ、より多くの海運会社が導入しやすい価格帯にする必要があった。同氏は複数の技術エキスパートとの面談を経て、現在に至るまで同社の技術面を牽引する Co-founder の Amit Afalo 氏と合流し、この構想を実現した。

コンテナのIoT化に必要なインフラをワンストップで提供

同社のソリューションは、コンテナをIoT化する為のハードウェアとそれをモニタリングする為のソフトウェアの2つに分けられる。同社の開発するハードウェア

「AGAM」は、容易に搭載できる互換性と特別な研修を必要とせず運用を開始する事が出来る様にシンプルな設計を特徴としている。また、電池寿命が10年以上であるため、コンテナ自体の耐久寿命が尽きるまで交換する必要がない。

IoT化されたコンテナをモニタリングする為のソフトウェアは、出荷プロセスをリアルタイムで可視化する事で、サプライチェーン全体を段階に効率化する事が出来る。さらにコンテナをモニタリングする事で蓄



積されていくデータは、将来的に海運業者にとって非常に有益な資産となる。

同社は、先端技術を持つスタートアップから世界的影響力を持つ大手企業まで、このソリューションを導入するための企業間ネットワークの構築を進めている。これは海運会社のデータドリブン化を加速させるだけでなく、業界全体において無数の商機が生まれていく事を示唆している。



Shachar Tal 氏

Co-founder から日本企業に向けたメッセージ

日本は、海に囲われた国土を持つ世界でも有数の国です。この地理的条件は、私たちがターゲットとするマーケットとして必要な条件であるため、将来的には日本にも進出をしたいと考えています。

<https://loginno.com/>